

その他

メールマガジン過去ログ

- ・ SOS団公式サイトにある団員募集のページからメールアドレスを入力したもののだけに配信された。配信開始時期は放送終了した大分後の2006年12月に開始。2007年2月のメールマガジンが最新号。今のところ全3回。

第三回

Date: Fri, 23 Feb 2007 13:12:12 +0900

From: "SOS団" <sos_mail@haruhi.tv>

Subject: 【SOS団メールマガジン 2007/2/23】第3回目・なんと単独ライブだよ

すまん、最近色々忙しかったんでちょっと時間が開いてしまったが、SOS団メールマガジンの3回目だ。

何が忙しかったかって？ 穴を掘ったり亀を放しに行ったり、色々やることがあったんだよ。しかもそのミニクエストの後には、捕らわれのお姫様を救い出すビッグイベントまであったもんだから、勇者でもない俺が疲労困憊しているのも許してほしいね。……まあ、あの時は俺はほとんど何もしてなかったけど。

で、そっちが一段落したんで、その隙にこのメルマガを書いているところだ。何しろまたすぐに忙しくなりそうだからなあ。次は何が忙しくなるかという、3月18日にやるSOS団ライブ「涼宮ハルヒの激奏」の準備だよ。

ハルヒの奴が学園祭のライブに参加して味を占め、SOS団でバンドを作って次の学祭に参加すると言いだした……ということがあったのはご記憶と思う。そのあと実際に、ハルヒは俺達SOS団のメンバーに楽器を持たせて練習させて、アマチュアバンドの合同ライブに参加しようとしたという話は、「涼宮ハルヒの憂鬱 ドラマCD

サウンドア라운드」定価3,000円（税込）絶賛発売中ば～いランティスに収録されてい・る・ん・だ・が！ ……あ？ 宣伝はいい？ いや宣伝しておかないとまずいんだよ色々と政治的事情ってやつで、見逃してくれ。

ともかく、その合同ライブ参加計画が潰れたあと「合同ライブなんかもったいないわ、SOS団で単独ライブよ！」なんてハルヒはぶっていた。そうしたら、またもむったも古泉の奴が「会場なら、僕の知り合いのついでで用意できると思いますよ」なんておっしゃってくださいやりましたのですよ！

こうして本当に借りることになっちゃったんだよ、大宮ソニックシティ大ホール。

まあ別につがなくても借りようと思えば借りられるものだが、もちろんタダなわけがない、その金は『機関』ってのが払ったんだろ？、大ホールだぞ？ 俺達のライブを見にいったい何人やって来ると思っているんだ、閑古鳥で会場がスカスカだったら寒いぞ、せいぜい市民会館程度にしておけばいいのに……とか思っていたわけだ。

そうしたら前売りチケットが瞬殺！ ハルヒの能力がみんなを洗脳してチケットを買いに走らせたんじゃないかと疑ったが、直接販売では「早朝から並んだのに買えなかった」という人が大量に出たみたいだし、ネット販売ではあまりの大量アクセスにサーバーがダウンして、例によってハルヒにこき使われていたコンビ研の人々が、真珠湾攻撃直後のアメリカ太平洋艦隊参謀将校みたいに青くなりながら必死で働いていた。

「こんなことなら武道館にしておけば良かったわねえ」なんてハルヒは言ってたけど、アニメロサマーライブとかじゃないんだぞ？ こんなことになるなんて、普通想像できんだろ？ ネアンデルタール人に量子力学を理解するというのと同じくらい無茶だね。こんな事になるとは思ってなかったから、「このライブに参加したかったけどチケットが手に入らなかった」って人にはホントにすまん！ ライブのようすを収録したDVDをあとから出すって話もあるので、それでどうにか勘弁してくれ。

で、今回のネタをいくつか。

キャラソンCD、Vol.8とVol.9が発売

って俺だー！ まさかとは思ってたんだが到頭俺の順番が来ちゃった。この俺が歌ってCDを出すことになったんだよ、ハルヒにさんざんダメ出しされながらやったレコーディングのことはあんまり思い出したくない……。一体誰がこんなCDを買うというのかまったくわからんし、むしろ買わないで欲しいが、2月21日発売。あーそうそう、ついでに古泉のCDもいっしょに発売。

月刊ニュータイプにて、しつこく特集記事が掲載中

そういえば本の角川からニュータイプ3月号が発売中なんだが、そちらについている別冊付録の応募券を使って応募すると、さっき書いたSOS団ライブのチケットが抽選で貰えるという。だけど当選するのはたったの3人！俺はよく知らないんだけど、この手の雑誌の抽選ってどれくらい応募が来るものなんだ？物凄く競争率が高そうだが……。まあ「神様！仏様！ハルヒ様！」と祈れば、万が一にも御利益があるからな。その代償としてハルヒに魂取られて俺は知らん。応募締切は2月28日。

そういやこの別冊付録は何かということを書いてなかったが、平野綾さん、茅原実里さん、後藤邑子さんのラジオ番組についてのもの。「ぜんぶで68Pの大ボリューム！ラジオで未放送のネタも大特集で紹介してるよ。キミのネタも紹介されているかもね」と。

そしてかなり先の話になって気が早いんだが、4月10日発売のニュータイプ5月号では、ポスターでSOS団ライブのレポートが掲載されるらしい……。しかもカラーの特大両面ポスターで「SOS団のポスター&大充実のライブレポート！」だそう。こんなものどうやってねじ込んだんだ。これもまた古泉のツテなのか？

しかしこの雑誌は、いつまでハルヒのネタで引っぱるつもりなんだ。4月なんだから春のアニメ新番組は紹介しないでいいんだろ。『らきすた』とか。

文化庁メディア芸術祭で推薦作品に選ばれてしまった

文化庁メディア芸術祭で『涼宮ハルヒの憂鬱』が審査委員会推薦作品に選ばれたそう。推薦ってことは「見た方がいい」と勧めてることだろう？それも文化庁が？ハルヒの蛮行の数々ははたして「メディアの芸術」と言うに値するのだろうか？まあともかく、せっかくなのでありがたく頂戴しておこう。

それで、メディア芸術祭受賞作品展というのが東京都写真美術館で、2月24日から3月4日まで行われる。『涼宮ハルヒの憂鬱』も会場内にあるアニメーション部門展示フロアのミニシアターで上映されることになった。詳しくはメディア芸術祭のサイト(<http://plaza.bunka.go.jp/>)を見てくれ。

ワンフェスでSOS団コスプレフィギュアが発売

おもちゃのキャラアニが、2月25日に東京ビッグサイトで開催されるワンダーフェスティバル2007 [冬] (<http://www.kaiyodo.co.jp/wf/>)に出展する。その時に「SOS団コスプレコレクション」を発売するそう。写真は下記のキャラアニサイトに掲載されているが、ひと言でいうとハルヒ、長門、朝比奈さんの着せ替え可能なフィギュアだ。こらそこ！着せ替えという言葉聞いて変な想像をしない！断じてスカートだけ外して飾ったりするんじゃないぞ！ワンフェス当日は、朝比奈さんのパニーフィギュアもつくって話だ。限定とか先着とかという言葉で餌にしてまた列を伸ばそうというのか……。いい迷惑だ。
<http://www.chara-ani.com/pickup.asp?html=index.html&path=wf2007w>

長門のパニーガールフィギュアも発売

今まで何種類も、ハルヒと朝比奈さんのパニーガール姿フィギュアが発売、もしくは発表されてきた。そしてまたパニーガール姿のフィギュアが新発売！一体これで何体目なんだと思っていいたら今度は長門！長門のパニーガール姿なんて見たことなかったが、ハルヒの奴、いつの間にか着せてたのか？畜生なんでその時俺を呼ばなかった、ちょっと見てみたかったぞ。

フィギュアの方は、白パニーと黒パニーと赤パニーの3種類があって、キャラアニ限定販売の赤パニーだけが生足、あとはストッキングだそう。俺は別に、正統派のパニーはかくあるべしとか議論する気もないし、ストッキングフェチでもないから、単純に素足の方が綺麗だと思うんだが、まあ己のリビドーの赴くままに好きな色のパニーを選んでくれ。発売は4月下旬予定だけど、キャラアニ限定赤パニーは2月26日予約締切だから注意してほしい。

詳細はキャラアニのサイトで (<http://www.chara-ani.com/>)。

今回のメルマガはこんなところだ。もうこのメルマガはいらないという人は、<http://www.haruhi.tv/entry.html> の退団フォームで申請してくれ。

しかし、あれだけ散々「ハルヒが図に乗るからこのメルマガの話題はするな」と書いておいたのにもかかわらず、やたらと話題にされてしまったため、このメルマガ、やめるにやめられなくなってしまった。メルマガをネタにして同人誌が作られていたのを見たときはマジでびっくりしたぞ。前に書いた「ハルヒがTIME誌の表紙に出たがる」なんてネタ、俺もすっかり忘れてた。

だから「話題にするな」と言うのはもう諦めた。でも「早く次を出せ」とか「もっと面白くしろ」とか期待されても困る。

まあ、ぬる〜くやっていくんで次もいつかわからんが、よろしく。

発行：SOS団 (<http://www.haruhi.tv/>) 文責：キョン
協力：北高コンピュータ研究部
発行者：涼宮ハルヒ

第二回

From: "SOS団" <sos_mail@haruhi.tv>

Subject: 【SOS団メールマガジン 2006/12/21】復活したぞ、...やれやれ、

「何で今頃になって届くんだ」「本当にスパムメールかと思った」などなど、前回のSOS団メルマガの反響がやたらあったため、調子に乗ったハルヒが2回目のメルマガを出すように指示してきた。メルマガ受信者がそんなにたくさんいたということがまず驚きだが、その反響のおかげで俺の仕事がまた増えてしまった。このメールを読んでいる暇な人々、頼むから反応しないでくれ。こんなメルマガ、日食が見られるくらいの周期で発行すれば十分なのに、やれやれ、

と、ここでひとつお詫びをしないとならない。気がついていなかった人は聞き流してくれればいいんだが、最近数日間、SOS団公式サイトがアクセス不可能な状態になっていた。これは別に、プロバイダにホームページ契約料を支払い忘れたため消されたとかいうことではなく（そういえば誰が払ってるんだ？）、その数日間の間、SOS団自体がなくなっていたためだった。詳しく説明するとそれだけで小説が1冊書けそうな気がするので省略するが、俺だってドッペルゲンガーを見るより驚いたし、あちこち飛ばされた上に殴られたり蹴られたり刺されたりで大変だったんだ。察してくれ、

ともかく現在はSOS団公式サイトも無事復活しているので安心してほしい。内容がないサイトであることに変わりはないが、

それは置くとして、今回のメルマガのネタだが、

SOS団トラックが走るとか

「せっかく年に2度しかないビッグイベントのコミケがあるんだし、年末年始のおめでたい時期なんだから、私たちの勇姿をみんなに見せて聴かせるのよ！」などとハルヒが言いだした。もちろんハルヒがこんな事を言い出すときには、ろくでもないことが始まるに決まっている。

それで一体何かというと、学園祭のときのライブの写真を貼りつけたトラックが、あの時ハルヒが歌っていた歌をがらがん流しながら、12月29日から東京都内を走り回るんだそうだ。

せっかくの大晦日でお正月なのに、うるさくてかなわん！ハルヒ、少しはゆっくりしろよ……。まあ、ハルヒの知り合いだというだけでこのはた迷惑な街頭宣伝のために引っ張り出された、このトラックの哀れな運ちゃんを見かけたら「ご苦労様」でも声をかけてやってくれ……。

コミックの4巻にはハルヒのフィギュアが付くらしい

ツガノガクさんの作画による、コミック版「涼宮ハルヒの憂鬱」第3巻が12月26日に発売。さらに、ずいぶん気が早いけど、第4巻は来年の6月に発売予定ともう決まっている。その4巻に、ハルヒのフィギュアが付くんだそうだ。これが完全受注生産という代物で、予約受付締切は2月末日。ハルヒ本人は「今すぐ予約しないと死刑だから」と触れ回っているみたいだが、そんなに死刑を大安売りするな。国際人権救援機構に抗議されるぞ。それと偶像崇拜は世界の3大宗教で否定されているんだからな。

ともかく、このコミック第4巻については、本屋の角川の特集ページ（<http://www.kadokawa.co.jp/sp/200603-04/>）に詳しく書いてあるようだから、知りたかったらそっちを見てくれ。あ、俺はハルヒのフィギュアなんか家に置くと、自分の家までハルヒに監視されている気分になるのでごめんだぞ。

しつこく雑誌でハルヒ特集だ

本の角川から発売中のアニメ雑誌、ニュータイプ1月号についているカレンダーに、SOS団3人娘の写真が入っている。俺もそれを見てみたんだが……ハルヒのこんな表情こんなシチュエーションなど物理的にも哲学的にも形而上学的にもありえんっ！これは誰の妄想時空だどこの平行世界だ？

それと、1月10日発売のニュータイプ2月号にもSOS団の記事が掲載。1月に入ったんならもっとほかにたくさん新アニメが始まっているだろうから、そっちを紹介すればいいのに……なに？「2月号ではハルヒ、長門、朝比奈さん、鶴屋さんの温泉入浴姿ポスターが付録」！？一体そんなシーンを盗撮したのはどのどいつだ制裁だ極刑だ成敗だ天誅だ神罰だ！SOS団でのさまざまなアークシメントで朝比奈さんの柔肌を見ている俺だってお風呂シーンなんか見たことないのに！

キャラクターソングVol.6と7が発売

今までSOS団の女子3人、それと鶴屋さんに朝倉涼子まで歌っているキャラクターソングシリーズに、新しいCDが追加で発売される。そういや朝倉っていつレコーディングなんかしたんだ？「カナダに転校」する前にそんなことしてたのか？

……その話は置いてくとして、新しく出るキャラソンのVol.6では喜緑江美里さんが歌っている。以前SOS団に、コンピ研部長の搜索依頼をもってきた人だな。そもそも俺はこの人とほとんどまともにしゃべったことがないので、彼女がどんな歌を歌うのかまったく想像できないんだが……。作詞や作曲の人は喜緑さん用の曲をイメージするのに、さぞかし苦労したことだろう。

Vol.7はキョンの妹、俺の妹がCDデビュー？なんて生意気な。その前に「キョンの妹」って俺の名前を出すな！いや本当の俺の名前じゃないんだけど！この際だから書くけど俺の本名は

#本メールの当箇所情報のフォームホールを確認、消去した。
#だがその影響で、情報に欠損が出た可能性がある。
長門有希
#

からな、とにかくこのCDは、来年の1月24日発売予定だそうだ。CDが売れたら俺の妹に印税が入ることになるのか？ なんてこった。

茅原実里さんのニューシングルが出るとか

唐突だが、SOS団スポンサーであるレコードランティスのCMを載せる。1月24日に、声優の茅原実里さんの歌手活動再開第1弾シングル「純白サンクチュアリィ」が発売される。これにあわせて、2月3日から24日にかけて、関東と関西各地で記念ツアーをやるらしい。詳しくは茅原実里公式サイト (<http://aaa.avex.jp/chihara/>) に書いてあるので見てくれ。

さて、このCMを載せるのと引き替えに、ハルヒはランティスさんから一体何をふんだくる気なんだろうな。今度は部屋にクーラーが装備されるのだろうか。

んあ？ 追加でもう一つ情報載せる？ そういうのは最初にまとめて言え。なにになに...。ええと、今月末のコミケの企業スペース「京都アニメーション」ブースで、また何やら「涼宮ハルヒの憂鬱」グッズが色々出るそうだ。詳しくは

<http://www.kyotoanimation.co.jp/> に書いてあるが.....なんだか数が多いぞ？

その上会場限定？ まあコミケに行く人は徹夜せず会場内を走らない程度に頑張ってくれ。俺はあんな人混みごめんだから断じて行かん。.....まさかハルヒのやつ、俺に売り子をしるとか、朝比奈さんにコミケ会場でコスプレしろとか言いださないよな.....。

とまあ、今回はこんなところだ。もうこのメルマガはいらないという人は、

<http://www.haruhi.tv/entry.html> の退団フォームで申請してくれ。

そういえば前回のメルマガに、コンピ研部長が何か変なのを仕込んでいて、ハルヒに見つかってシめられていたな。何でも、SOS団の活動記録をまとめたCD-ROMをこっそり作っていたとか.....暇なんだなあ。人のことは言えないが、もっと有益で生産的なことをすればいいものを。

ともかくそれが <http://www.haruhi.tv/soscdrom/index2.html> に掲載されている

ものらしい。よせばいいのに。

さて、今回のメルマガは以上。何度も書くが「次のメルマガはいつだ」なんて言わないでくれよ、ハルヒが増長するから。そうでなくても俺は、クリスマスパーティにてハルヒたちの前で一発芸を披露させられることになっちまって、暴君の前に連れてこられた、にわか宮廷道化師の気分を味わっているんだから。

発行：SOS団 (<http://www.haruhi.tv/>) 文責：キョン
協力：北高コンピュータ研究部
発行者：涼宮ハルヒ

第一回

Date: Wed, 06 Dec 2006 19:09:02 +0900
From: "SOS団" <sos_mail@haruhi.tv>
Subject: 【SOS団メールマガジン 2006/12/6】記念すべき？ 第1回

最初に言っておくが、このメールは断じてスパムメールじゃないぞ（まあ内容はそんな感じなんだが）。

SOS団公式サイトで、「団員募集」と称してメールアドレスの登録を受けつけているのだが、これはそこに登録してくれた人に対して送られている「SOS団メールマガジン」だ。もっとも、初めに募集を開始したのがずいぶん昔で、登録したという記憶自体、ちょっと前に話題になった冥王星よりも遠く忘却の彼方へ飛んでしまっている人も大勢いると思う。俺（=キョン）としても、今さらこんなメルマガが届くの期待している人間はいないだろうと思っていたし、それ以前に俺自身綺麗さっぱりこの「団員登録」というシステムを忘れていたのだが、なぜか今さらになってSOS団団長様の命が下り、このメルマガを配布することになった。まったくもっていい迷惑であり、今この文章を書かされている俺も、メルマガ配信に協力させられているコンピ研の連中も哀れという他はない。

.....と、どーでもいい話を書いてきたが、そろそろ現在俺の後ろで睨みを利かせているハルヒの視線が痛くなってきたので本題に入る。このように惨めな俺達を少しでも不憫に思ったなら、最後までこのメールを読んでやってくれ。

第11回アニメーション神戸賞を貰ってしまった

「涼宮ハルヒの憂鬱」が、恐れ多くも第11回アニメーション神戸でテレビ部門の作品賞を受賞。その上、主題歌賞にはエンディングテーマの「ハレ晴レユカイ」が選ばれてしまった。

長門や朝比奈さんも参加した授賞式は11月19日に行われたが、その時のようすがオンライン配信される予定だそう。詳しいことは、アニメーション神戸公式サイト(<http://www.xebec.co.jp/anime-kobe/>)を見てくれ。

アニメ雑誌で色々特集だそう

本の角川から発売中のアニメ雑誌「ニュータイプ」の12月号に、「涼宮ハルヒの完全無欠」という別冊付録がついている。ハルヒにこれ以上完全無欠にされると俺達が困るんだが。

それと、この間「コンプH's(ヒロインズ)」2007年1月号でも「涼宮ハルヒの憂鬱 クリスマス特集」とやらが掲載。

こんな風にあちこち雑誌に載ってしまったらまたハルヒが増長して「次はTIME誌の表紙に載るわよ!」とか言いだしそうで怖いんだが、やれやれ.....。

「涼宮ハルヒの憂鬱」DVDも発売中

現在DVDは6巻まで発売中。今度7巻と最終巻の8巻が発売。正確な発売日は.....いつだっけ? まあ詳しいことは、SOS団特設ファンサイトを調べた方が早いからそっちを見てくれ。DVDの限定版についているCDでは、SOS団ラジオ支部でやっていた、鶴屋さんの悩み事相談コーナーも収録されている。いやあ本当に何でも引き受けてくれるありがたい人ですよあの人は。

そういやDVD最終巻の映像特典用に「ハレ晴レユカイ」TV版EDスペシャルバージョンとやらを収録することになっている。その撮影のため、俺も古泉もあの恥ずかしいダンスの特訓をさせられていて、これまたいい迷惑だ。

「涼宮ハルヒの袋詰」とやらが発売中

おもちゃのキャラアニから、SOS団女子ひとりひとりをモチーフにしたグッズのセットが出ているらしい。今どき実用的価値皆無のテレホンカードや、実際に使うには恥ずかしい柄の文庫本カバーなどといったグッズのセットが、やはり恥ずかしい絵が書かれていて実際には使えたもんじゃないペーパーバックに文字通り「袋詰め」されている。

何でもこれは、今年の10月にやっていた「秋葉原エンタ祭り」というイベントで限定販売されていたものだそうだが、売れ残ったのか? まったくもって実用価値皆無な代物だが、まあメイド服姿の朝比奈さんがいつでも見られる「みくるセット」ならちょっと欲しいかな~なんて、俺も血迷ったりしなくもないが.....。詳しくは以下のURLに書いてあるので、そっちを見てほしい。

<http://www.chara-ani.com/pickup.asp?html=index.html&path=entama2006>

そんな感じで、初めてのメルマガは終了だ。とにかくいきなり「やりなさい!」と言われたのでネタがなく、スポンサー商店街様からかき集めてきた情報なので、販促チラシみたいな内容になってしまったが勘弁してほしい。

「こんなメルマガもういらん!」という人は、<http://www.haruhi.tv/entry.html>の退団フォームから申請してくれ。ただし、ハルヒから報復が来ても責任は取れないからな。それにわざわざ退団しなくても、このメルマガに2回目があるのかどうか極めて怪しい。ない方が俺も他のみんなも幸せになれるんだが、あるかどうかは気まぐれな団長様次第だな。いつになるかもわからないが、もし次があったらよろしくて事。

発行：SOS団(<http://www.haruhi.tv/>) 文責：キョン

協力：北高コンピュータ研究部

発行者：涼宮ハルヒ